

【ねがいましては】

平成16年4月7日

第164号

KYOWA SCHOOL

「ピエロ」(この春、旅立ちを迎えた子達へ)

サークルの舞台でお道化でみせるピエロ、観客の皆さんに笑ってもらおう、こころを明るくしてもらおう、それとも、仕事だから仕方なくやっているんだよ。いろいろでしょう。でも、人の心に明かりを灯すことでは共通しているピエロ。

私がなかなか追いつくことの出来ないピエロ。観客は子供たち・・・。いろいろなかたちで現れる子供たちの中に、わずかでいいから明るさを灯してあげたい。すでに充分に明るい心でも、それまで以上に灯すことが出来れば・・・と思いつながら歩いてきたわけですが、これまでの私は、その逆のなんと多いことか。かれらの持ち前の明るさに出会えることで、どれだけ助けられてきたことか。

相田みつをさんの詩に、『あなたがそこにただいるだけで その場の空気がかかるくなる あなたがそこにただいるだけで みんなの心がやすらぐ そんなあなたにわたしもなりたい』

以前にもこの詩を紹介させていただいたことと思いますが、理屈でもなんでもなく『本物の人』とはこのような人だと思います。人の心に癒しをそそぎ込んでしまうような人。それを目的としないにもかかわらず、その人から溢れ出るものがあなたがそうさせてしまう・・・・。

まさにピエロもその役にかなっていると言えます。笑わすのが商売といえ、ピエロの持っている教養のなさや、誰にも相手にされない孤独。かわいそうな人だと思わせながらも人の心に明かりを灯す。相田さんの言う「そんなあなた」のひとりに数えられると思います。

そして「パッチアダムス」、先日生徒の言うがままDVDを借りて見ました。何でも私に少し似ているとのこと。感想、とんでもない話、足元の小指にも及ばない状態。ただ、とんでもない「新しい目標の人」に出会えたなと思いました。(まだご覧にならない方は、ぜひご覧ください。メチャクチャいいです。)

できることなら、勉強という病魔に病んだ、おびえた子たちを救いたい。そして勉強を楽しめる子達になってもらい、勉強することの楽しさを周りの子たちにも教え広げてもらいたい。やがてその子たちが大人へと成長したとき、「先生」と呼ばれる立場になって、さらに多くの子供たちに勉強の楽しさを広めていただけたら・・・。

楽しむ勉強への必要条件とは、競争しない勉強。たとえ間違えても、何度でも「ああかなー、こうかなー」と、考え続けることのできる環境。その子の心の中をしっかりと支えてあげられる人がいること。

ほんの一握りの子たちでしか味わうことのできない「勝利の満足」から、どのような子でも味わうことのできる勉強の「満足」を、その子その子ひとりひとりの心に灯すことのできる「ピエロ」にわたしはなりたいと歩んできました。そしてわかったこと、「この子たちに会えてよかった。本当に良かった。」と感謝の気持ちばかりが現れたことです。

子供たちはやがて社会の荒波に飲まれて行くのかもしれません。が、飲まれても飲まれても、「これでいいのかな」と気がつく人であって欲しいのです。社会は、欲とお金で溢れています。否応なくその波に吸い込まれます。矛盾に会うことになります。

人は流されやすいもの。どんなに夢を抱き、強く歩み出しても、自分が置かれた器(うつわ)「学校や職場」の空気は、間違いない君たちを飲み込もうと襲ってきます。そんな時、この「ピエロ」をぼつと思い出していただきたいと思っています。

競争して勝ったとき、勝ちを喜ぶ人はひとりでも、負けを味わい、卑屈な気持ちになってしまう人がどれだけ多いことか。今の学校での勉強はこれに近いものがあるように思います。仕方のない現象だと思っています。

ですからここでこの場所で、ピエロは子供たちの心に、そっと話しかけて行きたいのです。

パッチアダムスさんのような勇気も力もないことはわかっていますが、このちっぽけな10畳間で歩き続けることの幸せを味わい、また幸せを与えて行きたいのです。

このピエロにそっと力を注いでいる子たち、それがここに通う子たち皆さんなのです。

そしてこの先、小学校で、中学校で、高等学校で「パッチさん」を目指そうとする子達へ・・・・。

「毎日が宝物です。流れぬよう、一日一日を精一杯に・・・・。子供たちがあなたを見て『先生』と呼ぶ声、聞こえますよね。」

4月の予定

16日(金) フラッシュ暗算検定試験申し込みめきり

4月22日(木)~28日(水) フラッシュ暗算検定試験実施 KYOWA SCHOOL

*新学期、新入生受け付けております。自分で歩く力を持つ勉強や、あんざんの力を付けて自分に自信をつけようと思っている方、お待ちしております。(低学年の基礎学力には、あんざん力です。)